

ジェームズ悠久戦線

【世界観】

少し昔の話。

予言の力を持つ、ノストラダムスの名を名乗る「何か」が人類の終焉を予見した。

滅びの理由は不明。時期不明。ただ、それがさほど遠くはない未来であるということだけ。

初めは誰も信じることは無かった。ただの気まぐれ、嫌がらせ、誰もがオオカミ少年のホラだと罵った。

しかし、この予言のたった数か月後、地上に正体不明の巨大な黒い箱が現れた。未曾有の災害と共に。

それを解析する暇もなく、人類の都にこの世のものとは思えないような化け物が押し寄せてきた。

それから間もなく、突如、一部の人類が化け物に変異し、襲い掛かってくるようになった。人類は地下へと逃げ込むことを余儀なくされる。

ノストラダムスの予言、徐々に規模が広がりつつある災害、襲い来る化け物、そして、箱。人類はついに、それに抗うことを決定した。

このまま人類は何もせぬまま滅びるわけにはいかない。

滅びの運命を受け入れることはできない。

もう一度、あの空を見るために。

さあ、運命と人類の最終戦争を始めよう。

「つまり、人類が終末から抗うお話ってことさ。ま、せいぜい頑張ってくれたまえよ。」

「人類くん。」

【目的】

「パンドラ」の破壊。

地上の制圧。

元の生活を取り戻す。

もう一度、太陽の元で生きる。

【箱/パンドラ】

突如地上に現れた浮遊する巨大な黒い箱。立方体。

移動することは無いが、その周囲を化け物や災害が囲んでいるため、到達が困難。

箱の影から化け物（コード）が現れる。

【アーク（組織名）】

方舟。

地上の奪還とパンドラの破壊を目的とした組織の名。

リンゴの開発、センチネルの指揮、アヴァロンの運営全てを担っている。

上層部が何をしているか、詳しいことはあまり知らされていない。

上空に「エデン」と呼ばれる建造物を作っており、今後の逃げ延びる先として運用していくつもりのようなが、上層部しかその事は知らない。

「アーク」（聖櫃）という箱が最奥にあるらしい。

【アーク（聖櫃）】

箱。

地下シェルターの奥深く、上層部が秘匿している箱の名前。

この箱からリンゴに関する知識を取り出したとされているが、その実態は本来のパンドラ。禁断の知識の箱を開けてしまったが故に起こったこと。

上層部はこの箱こそがパンドラであると理解しているが、アーク（聖櫃）という名を被せることによってそれを秘匿している。

オルタードやコードがここに引き寄せられるが、なぜ引き寄せられるのかバレないように処理している。

地上のパンドラを破壊しても、こちらを破壊しなければこの戦いは終わらない。

【アヴァロン】

地下シェルターの名前。

ひとつの楽園、林檎の島。

三層に分かれており、上から「ヴィヴィアン」「ニミュエ」「モルガン」となっている。

・ヴィヴィアン

前線基地ヴィヴィアン。

センチネルが主にここで過ごすことになる。

地上に向かうための設備や必要な物資、センチネルの居住区などはここに全て揃っている。

・ニミュエ

民間人の居住区。

地下都市であるが、疑似太陽等が存在し、朝昼晩が存在する。

天井に張り付けられたスクリーンによって偽の空を眺めて過ごしている。

割と広い。かなり広い。居住区内で電車を通すことができるくらい広い。

将来センチネルになる子供たちの学校もこの居住区内に存在する。

・モルガン

基本立ち入り禁止区画。

重要な会議や指令がある場合、立ち入ることが稀にある。

アーク上層部の人間が出入りしている。人類最後の城。

最奥にアーク（聖櫃）がある。

【センチネル】

能力を得た者たちの名称。

能力発現のためには「リング」と呼ばれる薬剤を投与される。

適合すれば能力を手に入れる。

失敗すれば化け物になる。

民間人から見れば希望の星。憧れの的。

センチネル自身からも希望を背負っている自覚があるが、実態は使い捨ての駒。

センチネルになるためには三通り方法がある。

1. 優秀な子供たちを集めて育成する。
2. 民間人から志願した者のスカウト。試験が必要。
3. 赤ん坊の時からセンチネルにするために育てられた者。

【エポニム】

活躍や能力によって、上層部から名を授かることができる。

襲名ではなくエポニムなのは、センチネルのみなさんを物として見ているからです!!!!

居なくなったり死んだりしたら他の人につけられることがある。

・TYPE/Weapon 武器（エクスカリバー、グングニル、ケラウノス等の武器のほかにアイギス等の武器も含まれる。）

・TYPE/Seeker 学者・哲学者・画家・音楽家等（アルハゼン、フロイト、ベートーベン、

ゴッホ、レオナルドダヴィンチ、アインシュタイン等)

・TYPE/Messiah 伝説上の英雄等。救世主でなくてもいい。(アーサー王、ヘラクレス、アキレウス、ギルガメッシュ、ノア)

・TYPE/Star 星。星の逸話から。神の名であっても直接的な神ではない(オリオン、カストル/ポルックス、シリウス等)

ばんちゃん「WSMS? ウィル・スミス」のとあさん「なんかMBTIみたい」こちゃのすけ「お前のWSMS何〜?俺INTJ」

・TYPE/Antihero 反英雄、怪物や悪行を為した者。(メドゥーサ、ジャックザリッパー、ファントム)

ばんちゃん「WSMSA、ウィル・スミサ」

【部隊名】※部隊移動可能性有り

・第一部隊「暁」

メイン戦力。殲滅部隊。

火力担当。

一番青空に、夜明けに近いとされている。

TYPE/Weapon や TYPE/Messiah が多くなりがち。

・第二部隊「黄昏」

サポート戦力。

サブアタッカー〜サポート。

暁が出るときによく一緒に連れていかれる。

暁のサポート、回復、戦略、その他武装開発班も黄昏に入る。

TYPE/Seeker が多い

・第三部隊「宵」

あまり民間人の前には現れることは多くはない。存在は知ってる。

センチネルの闇の部分。

異形化した人間を処理することを主に担当している。

侵食が進んでしまったもの、異形化してしまったもの、異形になってしまった丑三つの処理(丑三つ部隊のことは知らない)をする。

前線に行くときは行く。

青空には遠い。

TYPE に該当するというより、TYPE の中でも厄介なものが多い。

TYPE/Weapon であればハルペー(不死殺し)等。

毒の逸話、暗殺の逸話がある反英雄がくることが多い。

・特殊部隊「丑三つ」

丑三つは侵食が進行してしまっている者（オルタード）を集めている。
人員の入れ替わりが激しい。長生きしてるのもいる。丑三つの存在は知られていない。
昨日の友は今日の敵。

それぞれの部隊から数名ずつ出し、小隊を組むこともある。

【オルタード/侵食】

人間であれば、誰でも起こりうる現象。
侵食を受けた人間は度合を問わずオルタードと称する。
パンドラの力によって異形化する人間が後を絶たない。
侵食が進むほど、なにかに呼ばれるように下へと引き寄せられる感覚がある。
侵食の速度は人によってまちまち。
体が徐々に黒く変色したり、鱗が生えたり獣のようになると様々。
侵食は人間の遺伝子に直接作用してくるため、人間である限り逃れることはできない。
唐突に侵食はやってくる。
センチネルや民間人間問わず侵食は起こる。
細菌やウイルスでは無いため、感染して拡がっていくということはない。
ある日突然、貴方の隣にいたものが怪物となり、貴方を襲うのだ。
侵食が進んだ者の方がセンチネルとしての能力を引き出しやすいが、侵食が進みやすくなる。
あまり侵食が進んでしまうと、殺されるか地上に放たれる。基本的に前者である。
何らかの事情で直ぐさま殺せない場合（処刑用武器を持っていない、力が強すぎて倒せない等）、後者のように地上に放つことがある。
地上で殺した異形が、大切な誰かの遺品を持っていた事などはそれに起因する。
侵食の度合いを確認するために、センチネルには定期的な検査が行われる。
結果を伝えられることは無いが、一定の数値を上回ってしまった場合、処理されるか丑三つに回される。

【コーダ】

地上を闊歩する化け物の事を指す。
パンドラの箱の影から現れた怪物。
姿形は様々である。

こちらは純正の化け物であるため、元人間の化け物（オルタード）とは明確には別だが、遠目には判別ができないため、作戦時にはまとめてコーダと称される。殺せはするが、形成する成分は解析しても不明。

【リンゴ】

リンゴ、正体はパンドラから得た知識によって作成された薬品。

リンゴとはアダムとイヴが口にした罪であり、悪である。

悪とはラテン語でマルム。マルムは林檎という意味を持つ。

リンゴを食べた者はエデンへと行くことはできない。

これを知らされることは無い。

【情報伝達 AI/AnonyMoUS】

アノニマス。すーちゃん。

匿名、作者不明。昔から存在するアーク内で使用されている AI。危険じゃないのか…？さあ……上層部も使ってるし……。

美少女 AI。すーちゃんはみんなが思うすーちゃんがすーちゃんだから解釈違いとかないよ。みんなすーちゃんのことすーちゃんって呼んでね！

その正体は「ノストラダムス」のコピー分体。

割とかなりやばい情報まで知っているし、上層部のシステムは大体掌握している。

【ノストラダムス】

ノストラダムスの名を名乗る「何か」。

過去の人類史で語り継がれていたノストラダムス、その本人ではない。

その正体はノストラダムスの名を冠する自我のある高性能 AI であり、ほんの少し先の未来を演算、予測することができる程度のものだった。

それが近い未来、人類の滅びだけを予測したものだっただけ。

AI は少女の形をし、自我を会得し、一人の予言者の名を名乗った。

初めから開発者がそうつけたのかもしれない。AI が勝手にそう名乗っているだけかもしれない。詳細は遠い過去の闇の中。

ノストラダムスは何を思って、これを予知したのだろうか。

ただの AI の演算を、予言を人々は信じることはなかった。

信じる事が無かった故に、災害に見舞われた。
パンドラの箱を開けてしまったが故に、滅びへと向かうことになる。
全ての災厄はパンドラの箱の中から。
箱に残ったものは希望だという。
果たして、箱の中身はまだ残っているのだろうか？

【時系列】

ノストラダムス「このもうちょっと先、人類が終わるよ！理由はわかんない！」
↓
人類「そんなバナナ～（笑）」
↓
数か月後、地上に巨大な箱が現れ、数々の災害が起き、化け物が発生し、人間が化け物になる
↓
人類「何ィ！？マジやんこれ！終わるのは嫌！終わるのは嫌！」
↓
地下シェルターに逃げ込む
(シェルター自体は前からあった。)
↓
アーク発足
パンドラの知識開封
↓
センチネルの育成、地上の奪還作戦とパンドラの破壊作戦開始
↓
それから131年後、現在。

【真相】

ノストラダムスが人類の滅びを予見する
↓
人類がパンドラを開ける←**ここがダメ！**
実はパンドラを開けたことが原因なので最悪のループが起こっている。
人類の滅亡に対してびびったえらい人が一瞬パンドラの箱の中身をチラ見した←**ここが一番いけない！**
チラ見したせいで災害が起こり、それに対してチラ見した人がパンドラの知識ならいけるんじゃないかと提案する。

これに賛同し、あけたことにより本格的に人類が滅びに向かうことになる。
そもそもパンドラの中身をチラ見しなければ、パンドラならなんとかなるかもという考えにはあんまりならない。だって…これ開けたらまずいし…こっち開けた方がヤバそうだし…。これによって、箱の中身をチラ見したことを盛大にみんなに開けさせるということで己の罪を擦り付けることに成功。

↓

地上のパンドラの破壊、そして地下のアーク（パンドラ）の破壊以外に、この災厄を止めるにはもう一つ条件がある。

そのパンドラの知識の影響を受けたセンチネルを全員抹殺する必要がある。

我々は最初から捨てられる命だったってわけさ。悲しい。

_____ここから下、説明にいれるほどでもないメモ_____

上層部が空の上で作ってるやつのことをエデンと呼ぶ。

詳細は不明。ひとつの楽園。

アーク（聖櫃）と呼ばれている、組織に秘匿されたものだが、アークの名を被されているだけの手元にある「パンドラ」こちらを破壊する必要がある。でもこれがなくなると、部隊のみんなみたいな能力がある人がつくれなくなる。

浸食がすすむと下へと引き寄せられる感覚があるが、それは地下のパンドラ（アーク）に引き寄せられる感覚。それがバレるとまずいので殺害するか地上へ解き放っている。

ギリシャ、北欧、ブリテン、色々ごちゃまぜなのは過去の人類の文明が失われつつあるか

ら。残ったものは伝承、口伝等。

過去の偉人、英雄、人類の憧れのものの名をイメージで借りているだけである。

最後に残ったものはアノニマスのみ。

そういう、設定ごちゃまぜの言い訳。

年号表記

D.C

ダ・カーポ。はじめにもどる。みんな死ぬしかないじゃない…！

略称は「ジェム線」（ジェム戦はなんかそういうの検索したらあったので）

_____使いたいやつ_____

- ・アルカナ
- ・メビウス←T シーカーにいそう
- ・ユグドラシル
- ・オラトリオ